



# 研究者による ディスカバリートーク

## ●10月の概要●



国立科学博物館

National Museum of Nature and Science

日程	分野	講師	テーマ	概要	実施フロア		
6日	土	理工学	有賀 暢迪	ノーベル賞でみる物理の歴史	発表されたばかりの今年のノーベル賞にも触れながら、物理学のあゆみをたどります。	地球館3階講義室	※
		植物	樋口 正信	韓国濟州島のコケ	韓国濟州島で2015年から2018年に行った調査から明らかになったことを報告します。	地球館3階講義室	※※
7日	日	地学	木村 由莉	【化石の日特別企画】 化石レプリカを作る技	化石レプリカの作り方を紹介し、どのように古生物学の研究に役立てられているのかをお話します。	地球館B2階DP	※
		動物	神保 宇嗣	特別展「昆虫」に出てくる チョウとガ	10月8日まで開催されている特別展「昆虫」に登場するさまざまなチョウやガのなかまを紹介します。	地球館3階講義室	※※
8日	月・祝	理工学	亀井 修	重化学工業の産業技術史	産業技術史の視点から重化学工業について、なるべく短く！説明します。	地球館3階講義室	※
		動物	西海 功	鳥の種の生産地としての 日本列島	日本列島で生まれ大陸に分布を広げてきたと思われる鳥たちについての研究を紹介します。	地球館3階講義室	※※
13日	土	地学	芳賀 拓真	【化石の日特別企画】 カンブリア大爆発	カンブリア紀に現れた多様な動物と、その爆発的な出現の要因などについて紹介します。	地球館B2階DP	※
		植物	細矢 剛	カビの分布を探る	カビ(菌類)のような微生物に明らかな「分布」はあるのでしょうか。研究を紹介します。	地球館2階DP	※※
14日	日	地学	重田 康成	◆子ども優先◆ 【化石の日特別企画】 ニッポニテスのレプリカをつくろう	異常巻きアンモナイトのニッポニテスのレプリカをお湯で柔らかくなる樹脂を使って作ります。作業時間は15分程度。	地球館3階実験実習室	※
		動物	井手 竜也	特別展「昆虫」プレイバック	10月8日まで開催された特別展「昆虫」を、舞台裏の話も交えながら、振り返ります。	地球館3階講義室	※※
20日	土	理工学	前島 正裕	明治150年記念 特別展「千の技術博」 間もなく開催	10月30日から、当館で特別展「千の科学技術博」が開かれます。その見所をちょっと先行紹介。	地球館2階DP	※
		動物	篠原 現人	黒潮と魚類	名前は良く知られていますが、実はわからないことも多い黒潮が、日本の魚類に与えている影響を紹介します。	地球館3階講義室	※※
21日	日	地学	齋藤 めぐみ	◆ライト◆ 【化石の日特別企画】 微化石ってなんだろう？	砂つぶより小さな化石を知っていますか？ 顕微鏡を使うと見えてくるいろいろな小さな化石を紹介します。	地球館B2階DP	※
		動物	齋藤 寛	貝の生活	身近な貝を例に、貝の食べ物や成長のしかたなど、貝の生活について解説します。	地球館3階講義室	※※
27日	土	植物	田中 伸幸	人を酔わせる植物	世界には思いもよらぬ植物からできているお酒がたくさんあります。お酒とその原料である植物の関係とその多様性の一部を紹介します。	地球館3階講義室	※※
28日	日	人類	坂上 和弘	厚生労働省の戦没者遺骨収集事業について	この夏、厚生労働省の戦没者遺骨収集事業の一環として、ロシアのハバロフスクに行ってきました。現地の状況などをお話します。	地球館B2階DP	※
		動物	小野 展嗣	クモのはなし	糸や毒の話を中心に、クモという動物について解説します。	地球館3階講義室	※※

時間：※は11時と13時 ※※は12時と14時から。各回約30分。

同じ内容でそれぞれ2回開催します。

◆ライト◆マークの回は、初めて参加される方向けの短めのトークです。

◆プラス◆マークの回は、より発展的な内容を含む長めのトークです。

テーマにより時間が短縮されたり延長されることがあります。

詳細は当日受付でご確認ください。

受付：会場の入口で、始まる15分前から受け付けています。(先着順、予約はできません)

★日本館が会場のおときは実施フロアの中央回廊で受付をします。

定員：15席。定員を超えた場合は立見となります。講義室の場合は50席。

対象：どなたでも。小学校高学年以上に合わせた内容です。

◆子ども優先◆マークの回は、子ども(小・中学生)の方を優先して実施します。